

モバイル エージェントのための CUCM ネットワーク ベース記録

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[モバイル エージェントがどのようにはたらくか](#)

[記録がモバイル エージェントの場合にはどのようにはたらくか](#)

[先端 \(プロキシ・サーバ\) との UCCE 配備](#)

[設定](#)

[レコーダーのための SIP トランク デバイスを作成して下さい](#)

[コール記録プロファイルを作成して下さい](#)

[各 CUBE にダミーの SIP トランクを提供して下さい](#)

[レコーダーのためのルートパターンを提供して下さい](#)

[通知トーン オプションを呼出す記録を提供して下さい](#)

[CUBE XMF プロバイダを提供して下さい](#)

[コール情報 ヘッダのための CUBE SIP プロファイルを提供して下さい](#)

[トラブルシューティング](#)

[ログ 分析](#)

[着信誘って下さいから Cisco Unified Customer Voice Portal \(CVP \)](#)

[着信コールのためのディジット分析](#)

[呼出すことおよびローカル CTI ポート \(LCP \) のためのコールID \(CI \) アソシエーション](#)

[LCP は選択されます](#)

[CVP に送信 される 180 リング](#)

[RCP は呼出し 番号にコールを拡張します](#)

[エージェントを呼出す RCP のためのディジット分析](#)

[RCP およびエージェントのためのコールID \(CI \) アソシエーション](#)

[送信されます エージェントのために誘って下さい:](#)

[RCP は保留の状態で行き、LCP およびコーリングパーティは接続されます](#)

[コーリングパーティおよび LCP のためのメディア Connect 要求](#)

[Media Termination Point \(MTP \) は LCP およびコーリングパーティのために割り当てられます](#)

[記録は LCP ポートで有効になります](#)

[記録開始のための Signaling](#)

[ブリッジ \(胸当て \) で構築されるのためのディジット分析](#)

[ここに SIPBIB は記録のための SIPBIBCDPC プロセスを作成します](#)

[LCP およびコーリングパーティのための 200 OK](#)

[記録詳細](#)

[レコード番号のためのディジット分析](#)

[Route リストに拡張されるコール](#)

[近端デバイスのための Recording Server に送信 されて誘って下さい](#)

[Recording Server から届く 200 Ok](#)

[確認応答 \(ACK \) は CUCM から送信 しました](#)

[CUCM 送信は Recording Server に遠端デバイスのために送信 されて誘います](#)

[Recording Server からの 200 OK](#)

[CUCM から送信 される ACK](#)

[最終的に数を出すエージェント](#)

[CUCM は SDL HTTP 要求を送信 します](#)

[LCP 記録のための SDL HTTP 要求](#)

[関連情報](#)

概要

この資料はネットワーク ベース記録 (NBR) の異なるシナリオを解説したもので、解決しますあります。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco Unified Communications Manager (CUCM) バージョン 10.0(1) または それ 以降
- 電話ベースの記録アーキテクチャ
- ネットワーク ベース記録アーキテクチャ

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Call Manager バージョン 10.5
- Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP) バージョン 10.5
- Cisco Unified Contact Center Express (UCCE) 10.5(2)
- ゲートウェイ 3925E 15.3(3)M

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

背景説明

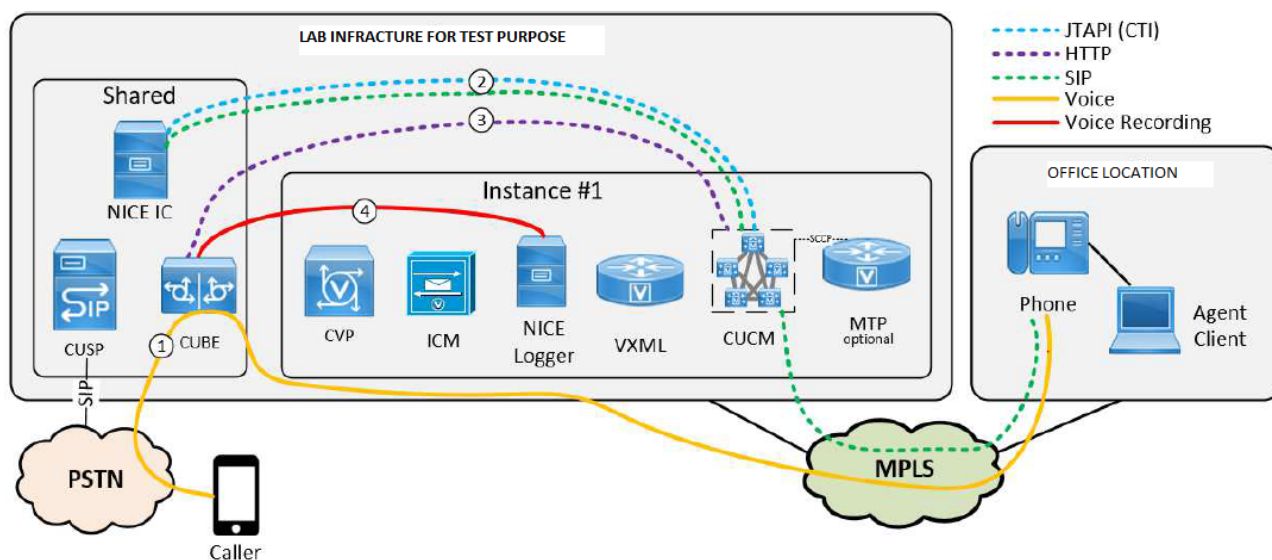
ネットワーク ベース記録は CUCM 現在で利用でき、10.0(1) をリリースし、コールを記録するのにゲートウェイを使用することを可能にします。

機能はデバイスに関係なくコールを、場所記録することを割り当てます、またはコールのような地理学はモバイルおよび家庭内オフィス電話にオフネットワークを伸ばしました。それは自動的にコールフローおよびコール参加要素に基づいて右のメディア ソースを選択します。

それを理解することは重要です:

- SIP signaling はと CUCM から記録サーバに立方体になるべき CUCM あります。
- 記録サーバと CUBE 間に直接 SIP シグナリングがありません。
- CUBE は記録サーバに分岐する RTP ストリーム役割があります。
- CUCM の記録されたエンドポイントはブリッジ (胸当て) で構築されてサポートする必要はありません。

CUCM は CUBE の Cisco Unified Communications (UC) サービス API にコール記録要求を始めるのに HTTP を使用します。 Cisco Unified Communications (UC) サービス API は IOS ゲートウェイの異なるサービスに統一された Web サービス インターフェイスを提供します。 サービスの 1 つはモニター コールにアプリケーションおよびリアルタイム転送プロトコル (RTP) およびセキュア RTP コールで分岐するトリガー メディアを可能にする拡張メディア分岐 (XMF) プロバイダです。



モバイル エージェントがどのようににはたらくか

1. 明白な通信マネージャの発信者 A は (CME) ゲートウェイ (GW) を指す B にダイヤルします。 GW のダイヤル ピアは、 Customer Voice Portal (CVP) をポイントしています。
2. CVP は Intelligent Contact Manager (ICM) にルート要求を送信し、ローカル CTI ポート (LCP ポート) Dialed Number (DN) ある ICM はモバイル エージェント ラベルを戻します。
3. CVP が、CUCM に招待を送信します。 LCP ポートが鳴る間、JTapi Gateway (JGW) はリモート CTI ポート (RCP) からの Call Agent 電話に CUCM に DN 指示します。
4. エージェントが応答すると、エージェント レグが保留音 (MoH) に接続されます。
5. JGW が CUCM に対し、LCP ポートで呼び出し音を鳴らしているインバウンド コールに応答するよう指示します。
6. LCP レグが接続されると、JGW は CUCM に対し、エージェント レグを取得するよう指示します。

7. JGW が、顧客レグとエージェントレグの間で双方向に Real-Time Transport Protocol (RTP) IP アドレス/ポート詳細を受け渡します。
8. CUCM はこの 2 つのレグをブリッジし、エージェントと顧客の間に RTP パスを確立します。

記録がモバイルエージェントの場合にはどのようにはたらくか

- モバイルエージェントの場合には、記録は LCP ポートか RCP ポートで有効にすることができます。
- コールが LCP でか RCP および記録有効になれば接続されれば、CUCM は近端および遠端デバイスのための記録サーバに 2 つを誘います送信します。
- 信号を送ることが近端デバイスのために完了し、それに指示する遠端デバイス SDL HTTP 要求がゲートウェイに記録し始めるように送信されれば。

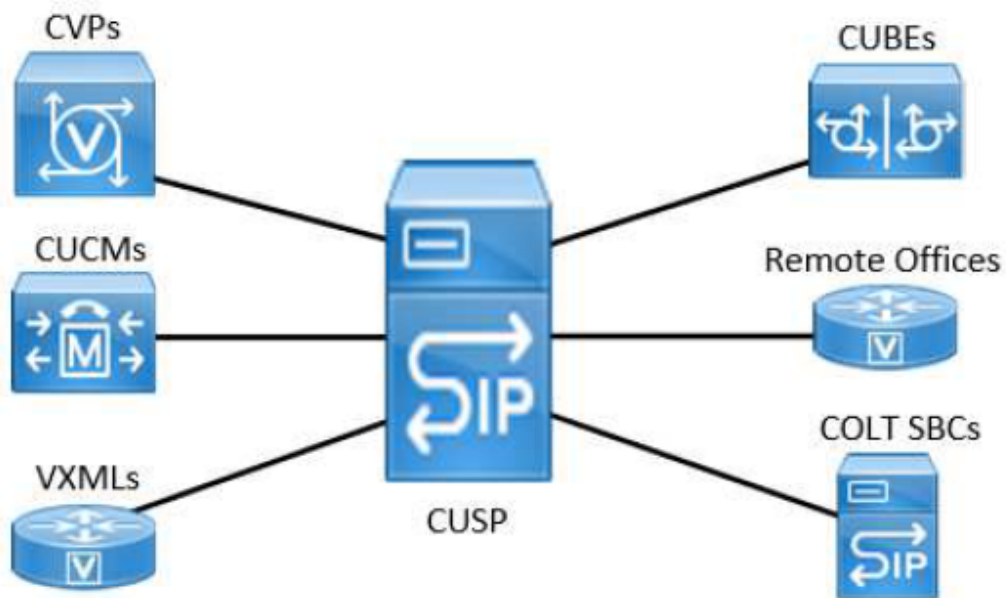
注: CUCM にゲートウェイまたは CVP の直接 SIP トランクがないシナリオがある場合があります

注: たとえば、CUCM はすべてのトラフィックフローを制御するプロキシ・サーバ (先端) の SIP トランクがある場合があります

注: 記録が CTI ポートで有効になり、コールがそのポートで上陸すれば、記録ははたらきます。

注: モバイルエージェントの場合には、CTI ポートは信号を送ることを促進し、RTP フローから次にあります。RTP がフローするのは終了点です。しかし LCP および RCP ポートはシグナリングの決して出かせません。CI `s はコールの終わりまで決して破棄されません。これは RTP がそれらをフローしなくても原因記録です LCP または RCP ポートで正常です

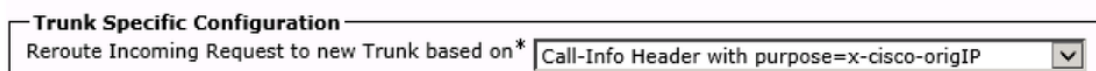
先端 (プロキシ・サーバ) との UCCE 配備



いわゆる広範囲のモデルによって CVP および先端によって展開されて UCCE が CUCM と CUBE 間に SIP トランクがありません。CUBE と CUCM 間のすべての通信は先端に単一 SIP トランクによって行きます。

CUCM は記録要求をどこに送信するか確認するようにどの CUBE をから確認する方法をコールが来ているか必要とします。これはコールのために使用した着信 SIP トランクの宛先 IP に戻って要求の送信によって実現します。ただし、CUCM が先端に API 要求を送り返せば何も起こりません。先端が付いている環境のこの制限を回避するために、次の CUCM 設定は設定される必要があります：

- 各 CUBE にダミーの SIP トランクを作成して下さい。これはコールをルーティングするのに使用されませんトランキングします！
- コール情報 ヘッダを使用して正しいダミーの CUBE トランクに先端 SIP トランクの着信コールを再分類して下さい。



注: この設定はコール処理デシジョンに影響を与えません-コールが先端 SIP トランクにまだあり、SIP メッセージが最近一致されたトランクの宛先に送られないようにすべてのコール処理およびコール サービス クラス デシジョンは行われます。

注: 着信の x ciscoorigIP 値は宛先 IP アドレスを一致する必要がありますダミーのトランク誘います。

注: x ciscoorigIP ヘッダの正しい値を持つために、それは発生 CUBE で正しく設定する必要があります。値を設定することを CUBE にヘッダを付加することによって、また CVP でそれを追加することによって達成することができます。UCCE はコール情報 ヘッダのエージェント スクリプト使用を既に指示しています。従って、必須 x ciscoorigIP が付いている秒コール情報 ヘッダは後直接エージェント スクリプトのためのコール情報 ヘッダ付加されました。テストは x ciscoorigIP が SIP の第 2 コール情報 ヘッダで誘う含まれているとき CUCM がまだ必須分類変更をすることを示しました。

設定

キー設定は先端との UCCE 配備のために指します:

レコーダーのための SIP トランク デバイスを作成して下さい

レコーダーを SIP トランク デバイスとして提供するために、統一された CM 管理者は Device ページからの SIP トランク デバイスを作成し、宛先 Address フィールドでレコーダーのデバイス名および IP アドレスを入力します。

コール記録プロファイルを作成して下さい

コール記録のためのエージェントの行外観を提供するために、1つ以上のコール記録プロファイルは作成する必要があります。記録プロファイルは行外観にそれから選択されます。記録プロファイルを作成するために、統一された CM 管理者は Setting ページ デバイスを使用可能にし、記録プロファイルを『Call』を選択します。記録宛先 Address フィールドでは、管理者はレコーダーの DN が URL を入力します。記録 Calling Search Space フィールドでは、管理者はレコーダーのために設定される SIP トランクの配分を入力します。

各 CUBE にダミーの SIP トランクを提供して下さい

コール記録サーバに分岐する必要がある各ゲートウェイに関しては CUCM の専用ダミーのトランクは設定する必要があります。このトランクがあらゆる実質 SIP シグナリングのために使用されないし、コール デシジョンに影響を及ぼさないことを覚えていて下さい。設定すべき重要な事柄は次のとおりです:

- このトランクは記録物有効にされたゲートウェイに接続します。
- 宛先 IP は CUBE が XMF 設定で受信するために設定される同じである必要があります

レコーダーのためのプロビジョニングする ルートパターン

レコーダーのためのルートパターンを提供するために、管理者はルートパターン設定 ページを開き、レコーダー DN に基づいてルートパターンを入力します。管理者はレコーダーに SIP トランク デバイスを選択し、次にルートパターンを保存します。レコーダー アドレスが SIP URL として指定され、URL の RHS が統一された CM クラスタ属さなければ、SIP ルートパターンは設定する必要があります。パターン フィールドはドメインであるはずですがまたはレコーダー (レコーダー URL の RHS 部品) および SIP トランク フィールドの IP アドレスはレコーダーのための SIP トランクであるはずです。

記録するプロビジョニングする通知トーン オプションを呼出します

記録通知トーンのためのクラスタ広いサービスパラメータを提供するために、管理者は統一された CM 管理のサービスパラメータ ページを開き、観察されたターゲットに演劇記録通知トーンのためのエントリを見つけます。管理者はまたはいえはいります 管理者は観察された接続されたターゲットにそれから演劇記録通知トーンのためのエントリを見つけます。管理者はまたはいえはいります

| | |
|-------------------------------|----------|
| Recording Tone* | Disabled |
| Recording Tone Local Volume* | 100 |
| Recording Tone Remote Volume* | 50 |
| Recording Tone Duration | |

| | |
|--|---|
| Recording Tone Local Volume: * | <p>This can be used to configure the loudness setting of the recording tone that the local party hears. This loudness setting applies regardless of the actual device used for hearing (handset, speakerphone, headset). The loudness setting should be in the range of 0% to 100%, with 0% being no tone and 100% being at the same level as the current volume setting. The default value is 100%.</p> <p>This is a required field.</p> <p>Default: 100</p> <p>Minimum: 0</p> <p>Maximum: 100</p> |
| Recording Tone Remote Volume: * | <p>This can be used to configure the loudness setting of the recording tone that the remote party hears. The loudness setting should be in the range of 0% to 100%, with 0% being less than -66dBm and 100% being -4dBm. The default value is -10dBm or 50%.</p> <p>This is a required field.</p> <p>Default: 100</p> <p>Minimum: 0</p> <p>Maximum: 100</p> |

US: Tone=Enabled; Local Volume = 0 ; Remote Volume= 1

Softphone (SIP&SCCP, requires CUCM 11.5)

| | |
|-------------------------------|-----|
| Recording Tone Local Volume* | 100 |
| Recording Tone Remote Volume* | 100 |

Service Parameter

| | |
|---|-------|
| Clusterwide Parameters (Feature - Call Recording) | |
| Play Recording Notification Tone To Observed Target * | False |
| Play Recording Notification Tone To Observed Connected Parties * | False |
| Clusterwide Parameters (Feature - Monitoring) | |
| Play Monitoring Notification Tone To Observed Target * | False |
| Play Monitoring Notification Tone To Observed Connected Parties * | False |

Clusterwide Parameters (Feature - Call Recording)

| | |
|--|--|
| Play Recording Notification Tone To Observed Target: * | <p>This parameter specifies whether to enable the Recording Tone will be played to the Observed Target. Valid values specify False (no tones) or True (tone is played). The system uses this parameter during the initiation of Recording Feature to determine whether the tone will be played. Changes in this parameter will not affect currently registered devices. To get changes of this parameter to currently registered devices, the devices have to be restarted.</p> <p>This is a required field. Default: False</p> |
| Play Recording Notification Tone To Observed Connected Parties: * | <p>This parameter specifies whether to enable the Recording Tone will be played to the Observed Connected Parties. Valid values specify False (no tones) or True (tone is played). The system uses this parameter during the initiation of Recording Feature to determine whether the tone will be played. Changes in this parameter will not affect currently registered devices. To get changes of this parameter to currently registered devices, the devices have to be restarted.</p> <p>This is a required field. Default: False</p> |

CUBE XMF プロバイダを提供して下さい

これらの設定は HTTP 通信および XMF プロバイダーの構成を有効にします:

CUBE001:

```
ip http server
no ip http secure-server
ip http max-connections 1000
ip http timeout-policy アイドル状態 600 のライフ 86400 要求 86400
ip http client source-interface Port-channel20.307
uc wsapi
メッセージ交換最大値失敗 2
出典アドレス 10.106.230.20
精査間隔 キープアライブ 5
精査最大値失敗 5
!!
プロバイダ xmf
リモート URL 1 http://10.106.97.140:8090/ucm\_xmf
リモート URL 2 http://10.106.97.141:8090/ucm\_xmf
リモート URL 3 http://10.106.97.143:8090/ucm\_xmf
リモート URL 4 http://10.106.97.144:8090/ucm\_xmf
```

CUBE002:

```
ip http server
no ip http secure-server
ip http max-connections 1000
ip http timeout-policy アイドル状態 600 のライフ 86400 要求 86400
ip http client source-interface Port-channel20.307
```


uc wsapi

メッセージ交換最大値失敗 2

出典アドレス 10.106.230.20

精査間隔 キープアライブ 5

精査最大値失敗 5

!!

プロバイダ xmf

リモート URL 1 http://10.106.97.140:8090/ucm_xmf

リモート URL 2 http://10.106.97.141:8090/ucm_xmf

リモート URL 3 http://10.106.97.143:8090/ucm_xmf

リモート URL 4 http://10.106.97.144:8090/ucm_xmf

| Parameter | Description |
|---------------------------------|---|
| ip http client source-interface | set to match the uc wsapi source address |
| ip http max-connections 1000 | please set accordingly with the expected calls |
| source-address x.x.x.x | This is the IP Address to which the CUCM sends the http XMF messages. This IP Address must match the destination IP in the CUCM SIP Trunk configuration for the "dummy" CUBE. |
| probing interval keepalive 5 | note that any other message sent by the gateway will be treated as a keepalive |
| probing interval negative 5 | default value, shown for completeness |
| Remote-url | call processing servers, max 32 entries |

コール情報 ヘッダのための CUBE SIP プロファイルを提供して下さい

x ciscoorigIP ヘッダ注意の正しい値を持つことは発生 CUBE でそれを正しく設定 するために奪取する必要があります。 値を設定 することを複数の方法で達成することができ、また CUBE でされることも必要ではないですたとえば、また CVP で設定 することができます。 CUBE から先端に静的に 発信の x ciscoorigIP 値を誘う設定 するこれは SIP プロファイル例です。

音声クラスーロプロファイル 666

要求はーロヘッダ コール情報を追加します 「コール情報を誘います:

<sip:10.106.242.27>;PURPOSE=x-cisco-origIP"

UCCE システムがコール情報 ヘッダに既に頼っている場合、必須 xcisco- origIP が付いている秒コール情報 ヘッダ。 テストは x ciscoorigIP が SIP の第 2 コール情報 ヘッダで誘う含まれているとき CUCM がまだ分類に関して必須を示すことを示しました。 同じテストはしかし新しいコール情報 ヘッダが最初に置かれる場合他のシステムがはたらくことを止めることを示しました。 プロファイルは先端を指す送信ダイヤル ピアに適用される必要があること。

詳しい設定に関しては、このリンクを参照して下さい:

トラブルシューティング

ログ 分析

着信誘って下さいから Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP)

01382866.006 |12:52:49.858 |AppInfo |SIPtcp - wait_SdlReadRsp: Incoming SIP TCP message from 10.106.97.135 on port 53696 index 65 with 1695 bytes: [105066,NET]
INVITE sip:9876@eu91.voip.test SIP/2.0
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.97.135:5060;branch=z9hG4bKc7z5eWQrKkRtP5FKnbAb6w~~780271
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.97.136:5062;branch=z9hG4bKhYyfmvtY8.fm7CSyQd9K4Q~~48611
Max-Forwards: 63
Record-Route: <sip:rr\$n=cvp@10.106.97.135:5060;transport=tcp;lr>
To: <sip:9876@CVP001.eu91.lab.test;transport=tcp>
From: +1234567890 <sip:+1234567890@10.106.97.136:5062>;tag=dsf816dd0c
Contact: <sip:+1234567890@10.106.97.136:5062;transport=tcp>
Expires: 60
Diversion: <sip:+123459876@10.106.97.137>;reason=unconditional;screen=yes;privacy=off
Call-ID: 694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A-149182876973312598@10.106.97.136
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 250
User-Agent: CVP 10.5 (1) ES-18 Build-36
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:38 GMT
Min-SE: 1800
Cisco-Guid: 1766213308-0488837607-2832368234-3409041498
Allow: INVITE, OPTIONS, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY, INFO, REGISTER
Allow-Events: telephone-event
P-Asserted-Identity: <sip:+1234567890@10.106.97.138>
Session-Expires: 1800
Content-Disposition: session;handling=required
History-Info: <sip:\u95>
History-Info: <sip:\u95>
Call-Info: <sip:10.106.97.138>;purpose=x-cisco-origIP
Cisco-Gucid: 694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A
Supported: timer
Supported: resource-priority
Supported: replaces
Supported: sdp-anat
Content-Type: application/sdp
App-Info: <10.106.97.136:8000:8443>

v=0
o=CiscoSystemsSIP-GW-UserAgent 2790 2026 IN IP4 10.106.97.138
s=SIP Call
c=IN IP4 10.106.242.1
t=0 0
m=audio 16552 RTP/AVP 8 101
c=IN IP4 10.106.242.1
a=rtpmap:8 PCMA/8000
a=rtpmap:101 telephone-event/8000
a=fmtp:101 0-15
a=ptime:20

着信コールのためのディジット分析

01382890.009 |12:52:49.861 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=+1234567890
|CallingPartyNumber=+1234567890
|DialingPartition=SYS-DN-PlainE164-PT
|DialingPattern=9876
|FullyQualifiedCalledPartyNumber=9876
|DialingPatternRegularExpression=(9876)
|DialingWhere=

呼出すことおよびローカル CTI ポート (LCP) のためのコールID (CI) アソシエーション

```
01382897.001 |12:52:49.862 |AppInfo |LBMIF: CI: 43358624 ASSOC 43358625
01382897.002 |12:52:49.862 |AppInfo |LBMIF: CI: 43358625 ASSOC' 43358624
```

LCP は選択されず

```
01382902.001 |12:52:49.862 |AppInfo |LineCdpc(135): -dispatchToAllDevices-, sigName=CcSetupReq,
device=LCP_47483708
01382905.002 |12:52:49.862 |AppInfo |StationCdpc(59): StationCtiCdpc-CtiEnableReq CH=0|0
DevName=LCP_47483708 DN=442086180755 Lock=0 FID=0 Side=0
LineFilter=111111101101111111111110100111111111110111011101111111 for DN=442086180755
```

CVP に送信される 180 リング

```
01382949.001 |12:52:49.865 |AppInfo |SIPtcp - wait_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to
10.106.97.135 on port 53696 index 65
[105068,NET]
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.97.135:5060;branch=z9hG4bKc7z5eWQrKkRtP5FKnbAb6w~~780271,SIP/2.0/TCP
10.106.97.136:5062;branch=z9hG4bKhYyfmvtY8.fm7CSyQd9K4Q~~48611
From: +1234567890 <sip:+1234567890@10.106.97.136:5062>;tag=dsf816dd0c
To: <sip:9876@CVP001.eu91.lab.test;transport=tcp>;tag=46359~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-
0bf5f687ce1f-43358624
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:49 GMT
Call-ID: 694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A-149182876973312598@10.106.97.136
CSeq: 1 INVITE
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY
Allow-Events: presence
Record-Route: <sip:rr$n=cvp@10.106.97.135:5060;transport=tcp;lr>
Server: Cisco-CUCM10.5
Supported: X-cisco-srtp-fallback
Supported: Geolocation
P-Asserted-Identity: <sip:9876@10.107.28.14>
Remote-Party-ID: <sip:9876@10.107.28.14>;party=called;screen=yes;privacy=off
Contact: <sip:9876@10.107.28.14:5060;transport=tcp>
Content-Length: 0
```

RCP は呼出し 番号にコールを拡張します

LCP および発信者番号リングおよびリモート CTI ポート (RCP) は呼出し 番号にすなわちコールを、エージェント拡張します。

```
01382957.000 |12:52:49.882 |SdlSig |CtiEnableReq |null0
|StationCdpc(2,100,64,60) |StationD(2,100,63,245)
|2,200,13,85.12075^10.241.240.197^RCP_47483708 |[R:N-H:0,N:4,L:0,V:0,Z:0,D:0] mDataCount=1
LH=2|431 mbMore=T bConsultWithoutMedia=F mediaTerm=2
01382957.001 |12:52:49.882 |AppInfo |StationCdpc(2,100,64,60): StationCtiCdpc::StationCtiCdpc
01382957.002 |12:52:49.882 |AppInfo |StationCdpc(60): StationCtiCdpc-CtiEnableReq CH=0|0
DevName=RCP_47483708 DN=442086180755 Lock=0 FID=0 Side=0
LineFilter=11111110110111111111111010011111111110111011101111111 for DN=442086180755
01382958.000 |12:52:49.882 |SdlSig |StationOutputSetRinger
|restart0 |StationD(2,100,63,245)
|StationD(2,100,63,245) |2,200,13,85.12075^10.241.240.197^RCP_47483708 |[R:N-
H:0,N:3,L:0,V:0,Z:0,D:0] Mode=RingOff Duration=Normal Line=0 CI=0
01382958.001 |12:52:49.882 |AppInfo |StationD: (0000245) SetRinger ringMode=1(RingOff).
```

エージェントを呼出す RCP のためのディジット分析

```
01383005.013 |12:52:49.885 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=9876
|CallingPartyNumber=9876
|DialingPartition=TE-PSTNInternational-PT
|DialingPattern=+.[1-9]!
|FullyQualifiedCalledPartyNumber=+1122334455
|DialingPatternRegularExpression=(+)([1-9][0-9]+)
```

RCP およびエージェントのためのコールID (CI) アソシエーション

```
01383012.001 |12:52:49.885 |AppInfo |LBMIF: CI: 43358626 ASSOC 43358627
01383012.002 |12:52:49.885 |AppInfo |LBMIF: CI: 43358627 ASSOC' 43358626
```

送信されますエージェントのために誘って下さい:

```
01383048.001 |12:52:49.888 |AppInfo |SIPTcp - wait_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to
10.241.242.99 on port 5060 index 55
[105069,NET]
INVITE sip:1122334455@10.106.22.199:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0870d07a53
From: <sip:9876@10.107.28.14>;tag=46360~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358627
To: <sip:1122334455@10.106.22.199>
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:49 GMT
Call-ID: 98b4ac00-8eb18021-67f3-c2e4110a@10.107.28.14
Supported: timer,resource-priority,replaces
Min-SE: 1800
User-Agent: Cisco-CUCM10.5
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY
CSeq: 101 INVITE
Expires: 180
Allow-Events: presence, kpml
Supported: X-cisco-srtp-fallback,X-cisco-original-called
Call-Info: <sip:10.107.28.14:5060>;method="NOTIFY";Event=telephone-event;Duration=500"
Call-Info: <urn:x-cisco-remotec:callinfo>;x-cisco-video-traffic-class=VIDEO_UNSPECIFIED
Cisco-Guid: 2561977344-0000065536-0000000138-3269726474
Session-Expires: 1800
P-Asserted-Identity: <sip:9876@10.107.28.14>
Remote-Party-ID: <sip:9876@10.107.28.14>;party=calling;screen=yes;privacy=off
Contact: <sip:9876@10.107.28.14:5060;transport=tcp>;DeviceName="RCP_47483708"
Max-Forwards: 70
Content-Length: 0
```

```
01383182.002 |12:53:00.624 |AppInfo |SIPTcp - wait_SdlReadRsp: Incoming SIP TCP message from
10.106.22.199 on port 5060 index 55 with 1204 bytes:
[105079,NET]
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0870d07a53
Record-Route: <sip:rr$n=cube-pool-int@10.106.22.199:5060;transport=tcp;lr>
To: <sip:1122334455@10.106.22.199>;tag=AD1038-15B8
From: <sip:9876@10.107.28.14>;tag=46360~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358627
Contact: <sip:1122334455@10.106.97.138:5060;transport=tcp>
Require: timer
Remote-Party-ID: <sip:+1122334455@10.106.97.138>;party=called;screen=no;privacy=off
Call-ID: 98b4ac00-8eb18021-67f3-c2e4110a@10.107.28.14
```

```
CSeq: 101 INVITE
Content-Length: 250
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:49 GMT
Allow: INVITE, OPTIONS, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY, INFO, REGISTER
Allow-Events: telephone-event
Supported: replaces
Supported: sdp-anat
Supported: timer
Server: Cisco-SIPGateway/IOS-15.4.3.M5
Session-Expires: 1800;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Disposition: session;handling=required
```

```
v=0
o=CiscoSystemsSIP-GW-UserAgent 6311 9012 IN IP4 10.106.97.138
s=SIP Call
c=IN IP4 10.106.242.1
t=0 0
m=audio 16554 RTP/AVP 8 101
c=IN IP4 10.106.242.1
a=rtpmap:8 PCMA/8000
a=rtpmap:101 telephone-event/8000
a=fmtp:101 0-15
a=ptime:20
```

RCP は保留の状態で行き、LCP およびコーリングパーティは接続されます

```
01383470.004 |12:53:00.650 |AppInfo |StationD: (0000388) INFO- sendSignalNow,
sigName=StationOffHook, cdpc=59
01383471.000 |12:53:00.651 |SdlSig-O |CtiLineCallAnswerRes |NA RemoteSignal
|UnknownProcessName(2,200,25,1) |StationD(2,100,63,388)
|2,200,13,85.12078^10.241.240.197^LCP_47483708 |[R:N-H:0,N:3,L:1,V:0,Z:0,D:0]
AsyncResponse=29664 mResult=0x0
01383472.000 |12:53:00.651 |SdlSig |StationOutputSetRinger |restart0 |StationD(2,100,63,388)
|StationD(2,100,63,388) |2,200,13,85.12078^10.241.240.197^LCP_47483708 |[R:N-
H:0,N:2,L:1,V:0,Z:0,D:0] Mode=RingOff Duration=Normal Line=0 CI=0
01383472.001 |12:53:00.651 |AppInfo |StationD: (0000388) SetRinger ringMode=1(RingOff).
```

コーリングパーティおよび LCP のためのメディア Connect 要求

```
01383497.001 |12:53:00.651 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager-
wait_MediaConnectRequest(43358624,43358625)
01383497.002 |12:53:00.651 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager- storeMediaInfo(CI=43358624): ADD
NEW ENTRY, size=3
01383497.003 |12:53:00.651 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager- storeMediaInfo(CI=43358625): ADD
NEW ENTRY, size=4
```

Media Termination Point (MTP) は LCP およびコーリングパーティのために割り当てられます

```
01383508.002 |12:53:00.652 |AppInfo |MediaResourceCdpc(185)::waiting_MrmAllocateMtpResourceReq
- CI=43358630 Count=1 TryPassThru=1
```

記録は LCP ポートで有効になります

```
01383607.002 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdpc: startRecordingIfNeeded - Device LCP_47483708,
startedByCti=0, RecordingType=1. Cannot start -- not in active state yet. haveCodec=1,
inActiveStat=0
```

01383614.016 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdp: startRecordingIfNeeded - Device LCP_47483708, locking codec, codecType=2
01383614.017 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdp: star_MediaExchangeAgenaQueryCapability - Device LCP_47483708, codec locked due to recording, codecType=2
01383614.018 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdp: startRecordingIfNeeded - Device LCP_47483708, startedByCti=0, RecordingType=1. haveCodec=1, inActiveStat=1
01383614.019 |12:53:00.655 |AppInfo |StatiopnCdp::StartRecordingIfNeeded DeviceName =LCP_47483708 RecordinngMethod =1
01383614.020 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdp: startRecordingIfNeeded - Device LCP_47483708. FinalToneDir=3, initial=3, svc:ToObserved=0, svc:toConnected=0 recorderDestination=123456789

記録開始のための Signaling

01383640.003 |12:53:00.657 |AppInfo |RecordManager::- await_SsDataInd lParties=(43358624,43358625)
01383641.000 |12:53:00.657 |SdlSig |SsDataInd |await_recordingFeatureData |Recording(2,100,100,77) |RecordManager(2,100,101,1) |2,200,13,85.12078^10.241.240.197^LCP_47483708 |[R:N-H:0,N:0,L:1,V:0,Z:0,D:0] SsType=33554461 SsKey=0 SsNode=2 SsParty=43358625 DevId=(0,0,0) BCC=9 OtherParty=43358624 NodeOtherParty=2 clearType = 0 CSS=587b40f7-bead-433d-9ddf-a99ca36b0753 CNumInfo = 0 CNameInfo = 0 ssDevType=4 ssOtherDevType=8 FDataType=16opId=-2147483643ssType=0 SsKey=0invokeId=0resultExp=Fbpda=F ssCause = 0 ssUserState = 2 ssOtherUserState = 2 PL=5 PLDmn=0 networkDomain= delayAPTTimer=F geolocInfo={geolocPkid=, filterPkid=, geolocVal=, devType=4} cfwdTimerAction=0 matchInterceptPartition= matchInterceptPattern=
01383641.001 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) - await_recordingFeatureData_SsDataInd: mRecordingMethod=[1]
01383641.002 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) - await_recordingFeatureData_SsDataInd: Trigger started. mRecordingMethod=[1]

01383645.001 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) -processGWPreferred
01383645.002 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) -getRecordingAnchorMode: PeerBib=[1];peerCMDevType=[8];qSigAduSupported=[0]
01383645.003 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) -processGWPreferred: GW Recording - sideABibEnabled=[1]

ブリッジ (胸当て) で構築されるのためのデジタル分析

1383671.008 |12:53:00.658 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber= |CallingPartyNumber= |DialingPartition= |DialingPattern=b0026901001 |FullyQualifiedCalledPartyNumber=b0026901001 |DialingPatternRegularExpression=(b0026901001)

ここに SIPBIB は記録のための SIPBIBCDPC プロセスを作成します

01383681.000 |12:53:00.658 |SdlSig |CcSetupReq |restart0 |SIPvBIB(2,100,69,1) |Cdcc(2,100,219,295)
01383681.001 |12:53:00.658 |AppInfo |SIPvBIB::restart0_CcSetupReq: primCallCi=43358624 primCallBranch=0.
01383682.000 |12:53:00.658 |SdlSig |CcSetupReq |restart0 |SIPvBIBCDpc(2,100,68,55) |SIPvBIB(2,100,69,1) |2,200,13,85.12078^10.241.240.197^LCP_47483708 |[R:N-H:0,N:0,L:1,V:0,Z:0,D:0] CI=43358633 CI.branch=0 sBPL.plid=65 sBPL.l=0 sBPL.pl=5 sBPL.msd=0
01383682.001 |12:53:00.658 |AppInfo |CcSetupReq onBehalfOf=Recording refCI=43358624, CI=43358633

LCP およびコーリングパーティのための 200 OK

01383761.001 |12:53:00.668 |AppInfo |SIPtcp - wait_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to 10.106.97.135 on port 53696 index 65
[105082,NET]
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.97.135:5060;branch=z9hG4bKc7z5eWQrKkRtP5FKnbAb6w~~780271,SIP/2.0/TCP 10.106.97.136:5062;branch=z9hG4bKhYyfvmvtY8.fm7CSyQd9K4Q~~48611
From: +1234567890 <sip:+1234567890@10.106.97.136:5062>;tag=dsf816dd0c
To: <sip:9876@CVP001.eu91.lab.test;transport=tcp>;tag=46359~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358624
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:49 GMT
Call-ID: 694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A-149182876973312598@10.106.97.136
CSeq: 1 INVITE
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY
Allow-Events: presence, kpml
Record-Route: <sip:rr\$n=cvp@10.106.97.135:5060;transport=tcp;lr>
Supported: replaces
Server: Cisco-CUCM10.5
Supported: X-cisco-srtp-fallback
Supported: Geolocation
Session-Expires: 1800;refresher=uas
Require: timer
P-Asserted-Identity: <sip:9876@10.107.28.14>
Remote-Party-ID: <sip:9876@10.107.28.14>;party=called;screen=yes;privacy=off
Contact: <sip:9876@10.107.28.14:5060;transport=tcp>;DeviceName="LCP_47483708"
Content-Type: application/sdp
Content-Length: 246

v=0
o=CiscoSystemsCCM-SIP 46359 1 IN IP4 10.107.28.14
s=SIP Call
c=IN IP4 10.17.229.27
b=TIAS:64000
b=CT:64
b=AS:64
t=0 0
m=audio 23304 RTP/AVP 8 101
a=ptime:20
a=rtpmap:8 PCMA/8000
a=rtpmap:101 telephone-event/8000
a=fmtp:101 0-15

記録詳細

ここに記録は好まれるゲートウェイあります:

01383780.001 |12:53:00.669 |AppInfo |Recording::- (000077) -
setMetaDataWithLocalPhoneOrGWForking:
forkingPos=[2];forkingGuid=[694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A];resDevNum=[+1234567890]
01383780.002 |12:53:00.669 |AppInfo |Recording::- (000077) -buildOtherParm: OtherParm=[x-
nearend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP_47483708;x-
nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-
Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A].

レコード番号のためのデジタル分析

01383793.012 |12:53:00.669 |AppInfo |Digit analysis: analysis results
01383793.013 |12:53:00.669 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=b0026901001
|CallingPartyNumber=b0026901001
|DialingPartition=SYS-NiceRecording-PT
|DialingPattern=123456789

|FullyQualifiedCalledPartyNumber=123456789
|DialingPatternRegularExpression=(123456789)

Route リストに拡張されるコール

01383807.001 |12:53:00.670 |AppInfo |RouteListControl::idle_CcSetupReq -
RouteList(NICERecording-01-RL), numberSetup=0 numberMember=1 vmEnabled=0

近端デバイスのための Recording Server に送信 されて誘って下さい

01383831.001 |12:53:00.671 |AppInfo |SIPtcp - wait_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to
10.17.230.4 on port 5060 index 1
[105083,NET]
INVITE sip:123456789@10.17.230.4:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0d30bfa6ec
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-nearend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-
nearenddevice=LCP_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-
farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-
farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46365~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-
43358634
To: <sip:123456789@10.17.230.4>
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:53:00 GMT
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f6-c2e4110a@10.107.28.14
Supported: timer,resource-priority,replaces
Min-SE: 1800
User-Agent: Cisco-CUCM10.5
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY
CSeq: 101 INVITE
Expires: 180
Allow-Events: presence
Supported: X-cisco-srtp-fallback
Supported: Geolocation
Cisco-Guid: 2671977344-0000065536-000000139-3269726474
Session-Expires: 1800
P-Asserted-Identity: <sip:+1234567890@10.107.28.14>
Remote-Party-ID: <sip:+1234567890@10.107.28.14>;party=calling;screen=yes;privacy=off
Contact: <sip:+1234567890@10.107.28.14:5060;transport=tcp>;isFocus
Max-Forwards: 70
Content-Length: 0

Recording Server から届く 200 Ok

SIP/2.0 200 OK
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-nearend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-
nearenddevice=LCP_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-
farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-
farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46365~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-
43358634
To: <sip:123456789@10.17.230.4>;tag=ealfb60-0-13c4-5506-90037-9c2acf-90037
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f6-c2e4110a@10.107.28.14
CSeq: 101 INVITE
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0d30bfa6ec
Supported: timer
Contact: <sip:123456789@10.17.230.4:5060;transport=TCP>
Session-Expires: 1800;refresher=uas
Content-Type: application/sdp
Content-Length: 119

v=0
o=VRSP 0 0 IN IP4 127.0.0.1
s=NICE VRSP
c=IN IP4 127.0.0.1
t=0 0
m=audio 1000 RTP/AVP 0 4 8 9 18
a=recvonly

01383896.001 |12:53:00.673 |AppInfo |Recording::- (0000077) -
setMetaDataWithLocalPhoneOrGWForking:
forkingPos=[2];forkingGuid=[694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A];resDevNum=[+1234567890]
01383896.002 |12:53:00.673 |AppInfo |Recording::- (0000077) -buildOtherParm: OtherParm=[x-
farend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP_47483708;x-
nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-
Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A].

確認応答 (ACK) は CUCM から送信しました

01384017.001 |12:53:00.678 |AppInfo |SIPTcp - wait_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to
10.17.230.4 on port 5060 index 1
[105086,NET]
ACK sip:123456789@10.17.230.4:5060;transport=TCP SIP/2.0
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0e716815d6
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-nearend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-
nearenddevice=LCP_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-
farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-
farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46365~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-
43358634
To: <sip:123456789@10.17.230.4>;tag=ealfb60-0-13c4-5506-90037-9c2acf-90037
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:53:00 GMT
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f6-c2e4110a@10.107.28.14
User-Agent: Cisco-CUCM10.5
Max-Forwards: 70
CSeq: 101 ACK
Allow-Events: presence
Content-Type: application/sdp
Content-Length: 232

v=0
o=CiscoSystemsCCM-SIP 46365 1 IN IP4 10.107.28.14
s=SIP Call
c=IN IP4 10.106.242.1
b=TIAS:0
b=AS:0
t=0 0
m=audio 7000 RTP/AVP 8 101
a=rtpmap:8 PCMA/8000
a=sendonly
a=rtpmap:101 telephone-event/8000
a=fmtp:101 0-15

CUCM 送信は Recording Server に遠端デバイスのために送信 されて誘います

01384043.001 |12:53:00.679 |AppInfo |SIPTcp - wait_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to
10.17.230.4 on port 5060 index 1
[105087,NET]
INVITE sip:123456789@10.17.230.4:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0f5120dbe5
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-farend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-

nearenddevice=LCP_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46366~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358637
To: <sip:123456789@10.17.230.4>
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:53:00 GMT
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f7-c2e4110a@10.107.28.14
Supported: timer,resource-priority,replaces
Min-SE: 1800
User-Agent: Cisco-CUCM10.5
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY
CSeq: 101 INVITE
Expires: 180
Allow-Events: presence
Supported: X-cisco-srtp-fallback
Supported: Geolocation
Cisco-Guid: 2671977344-0000065536-0000000140-3269726474
Session-Expires: 1800
P-Asserted-Identity: <sip:+1234567890@10.107.28.14>
Remote-Party-ID: <sip:+1234567890@10.107.28.14>;party=calling;screen=yes;privacy=off
Contact: <sip:+1234567890@10.107.28.14:5060;transport=tcp>;isFocus
Max-Forwards: 70
Content-Length: 0

Recording Server からの 200 OK

SIP/2.0 200 OK
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-farend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46366~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358637
To: <sip:123456789@10.17.230.4>;tag=ealf830-0-13c4-5506-90037-22ea55b6-90037
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f7-c2e4110a@10.107.28.14
CSeq: 101 INVITE
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hg4bK6b0f5120dbe5
Supported: timer
Contact: <sip:123456789@10.17.230.4:5060;transport=TCP>
Session-Expires: 1800;refresher=uas
Content-Type: application/sdp
Content-Length: 119

v=0
o=VRSP 0 0 IN IP4 10.10.1.10
s=NICE VRSP
c=IN IP4 127.0.0.1
t=0 0
m=audio 1000 RTP/AVP 0 4 8 9 18
a=recvonly

CUCM から送信される ACK

01384207.001 |12:53:00.882 |AppInfo |SIPTcp - wait_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to 10.17.230.4 on port 5060 index 1
[105091,NET]
ACK sip:123456789@10.17.230.4:5060;transport=TCP SIP/2.0
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hg4bK6b1013a924b6
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-farend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46366~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-

43358637

To: <sip:123456789@10.17.230.4>;tag=ealf830-0-13c4-5506-90037-22ea55b6-90037

Date: Mon, 10 Apr 2017 12:53:00 GMT

Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f7-c2e4110a@10.107.28.14

User-Agent: Cisco-CUCM10.5

Max-Forwards: 70

CSeq: 101 ACK

Allow-Events: presence

Content-Type: application/sdp

Content-Length: 232

v=0

o=CiscoSystemsCCM-SIP 46366 1 IN IP4 10.107.28.14

s=SIP Call

c=IN IP4 10.106.242.1

b=TIAS:0

b=AS:0

t=0 0

m=audio 7000 RTP/AVP 8 101

a=rtpmap:8 PCMA/8000

a=sendonly

a=rtpmap:101 telephone-event/8000

a=fmtp:101 0-15

最終的に数を出すエージェント

RCP ポートは MOH からの MOH、そしてあとで切断を受信し、エージェントに戻って発信者番号にエージェントを最終的に接続するために接続されます。

```
01384484.001 |12:53:04.609 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager-
```

```
wait_MediaConnectRequest(43358626,43358627)
```

```
01384484.002 |12:53:04.609 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager- storeMediaInfo(CI=43358626):
```

```
EXISTING ENTRY DISCOVERED, size=9
```

```
01384484.003 |12:53:04.609 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager- storeMediaInfo(CI=43358627):
```

```
EXISTING ENTRY DISCOVERED, size=9
```

CUCM は SDL HTTP 要求を送信 します

200 OK が近端のために起こり、遠端デバイスが誘う後やっと、CUCM は記録を始める SDL HTTP 要求を送信 します

LCP 記録のための SDL HTTP 要求

```
01384808.000 |12:53:04.672 |SdlSig |SdlHTTPReq |wait |SdlHTTPService(2,100,6,1)
```

```
|CayugaInterface(2,100,34,1) |2,100,14,283.3^10.17.230.4^* |[T:N-H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0]
```

```
method: 3 url: http://10.106.97.138:8090/cisco_xmf data: <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<soapenv:Envelope xmlns:soapenv="http://www.w3.org/2003/05/soap-envelope">
```

```
<soapenv:Body>
```

```
<RequestXmfConnectionMediaForking xmlns="http://www.cisco.com/schema/cisco_xmf/v1_0">
```

```
<msgHeader>
```

```
<transactionID>Cisco:UCM:CayugaIf:1:69</transactionID>
```

```
<registrationID>C094:XMF:Unified CM 10.5.2.12901-1:1</registrationID>
```

```
</msgHeader>
```

```
<callID>42</callID>
```

```
<connID>554</connID>
```

```
<action>
```

```
<enableMediaForking>
<nearEndAddr>
<ipv4>10.17.230.5</ipv4>
<port>42095</port>
</nearEndAddr>
<farEndAddr>
<ipv4>10.17.230.5</ipv4>
<port>42094</port>
</farEndAddr>
<preserve>>true</preserve>
</enableMediaForking>
</action>
</RequestXmfConnectionMediaForking>
</soapenv:Body>
</soapenv:Envelope>
```

```
01384843.001 |12:53:04.674 |AppInfo |Recording::- (0000077) - Media Setup Complete:
mRecordingCallInfo
01384843.002 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordingCallInfo::print: resourceInfo
01384843.003 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_ResourceInfo::print: nodeId=2
01384843.004 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_ResourceInfo::print: bNum
01384843.005 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_Utility::printCcPtyNum: CcPtyNum contains only
Directory Number (b0026901001)
01384843.006 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordingCallInfo::print: recordedPartyInfo
01384843.007 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordedPartyInfo::print: ssAe
01384843.008 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_Utility::printSsAe: ss=43358625, nodeId=2
01384843.009 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordedPartyInfo::print: partyNum
01384843.010 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_Utility::printCcPtyNum: CcPtyNum contains only
Directory Number (+1234567890)
01384843.011 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordedPartyInfo::print: deviceName = LCP_47483708

01384843.023 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_Utility::printCcPtyNum: CcPtyNum contains only
Directory Number (123456789)
01384843.024 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecorderPartyInfo::print: partition = 812fe5de-3a9b-
4d67-9fdd-023582e18388, deviceName = NICERecording-01
```

関連情報

- http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cust_contact/contact_center/mediasense/10/srnd/CUMS_BK_MC36D963_00_mediasense-srnd/CUMS_BK_MC36D963_00_mediasense-srnd_chapter_0111.html
- <http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/ios-xml/ios/voice/cube/configuration/cube-book/voice-cube-uc-gateway-services.html>
- <http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/ios-xml/ios/voice/cube/configuration/cube-book/voice-network-based.html>
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)